

写真やグラフの提示のしかたを工夫し比較させる

単元名「日本の国土と人々の暮らし 季節風と日本の気候」(5年)
豊中市立北緑丘小学校

ICT 活用のポイント

- ・インターネットを利用し、実際の写真を見せたり、最新の気候情報を提示したりする。
- ・各地域の気候のグラフを重ねて比較し、地域によっての気候の違いに気づかせる。

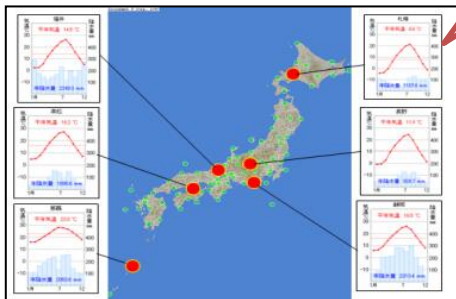
学習の流れ



①同じ季節の日本各地の様子を写真で提示し、地域による違いに着目させる。



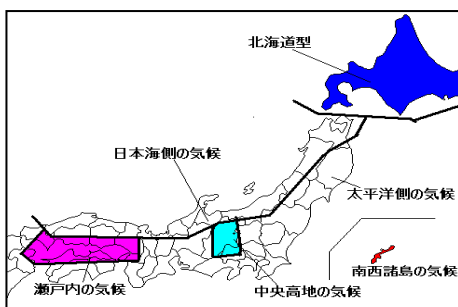
②プレゼンテーションソフトによって作成した日本地図と気温・降水量のグラフから、年間を通しての気候の違いを数値的に理解させる。



活用のポイント

- ・日本地図のポイントをクリックするとグラフにリンクできるようにする等、プレゼンテーションソフトのリンク機能を効果的に利用する。

③日本の気候には、島国であることと山がちな地形や季節風が関連していることに気づかせる。



④インターネットを用いて、自分の地域と他の地域での気候の違いについてグラフを重ね合わせて読み取らせ、読み取ったことを発表させる。

使用する機器・教材等

実物投影机、プロジェクタ、パソコン、インターネット